

2025 年度
第 6 回理事会議事録

日 時 2025 年 11 月 15 日（土）13 時 30 分～16 時 8 分
開催形態 WEB 会議
出 席 森野会長，山下・下江・下澤副会長，松井専務理事（※），大西・河西・前川・
石川・片岡・松尾常務理事，佐野・藤王・鬼束理事
（理事 14 名中 14 名出席）
秋山監事（監事 2 名中 1 名出席）
欠 席 上野監事

〈※印：進行〉

WEB システムを使用した会議を行うにあたり，WEB 出席者の音声，画像が即時に他の出席者に伝わり，出席者が一堂に会するのと同様の適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認されたので，議長は開会を宣し，理事会の議事進行を松井専務理事に委任して本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

歯科技工士法制定および本会創立 70 周年地域交流記念大会開催への慰労，残り任期を踏まえた堅実な業務の遂行，インフルエンザ流行等を踏まえた健康管理への留意等について挨拶があった。

2 議 案

（1）全 般

ア 会務の確認および担当役員を決定し，挙手 14 名により全会一致で承認した。

イ 日本口腔インプラント学会からの「第 56 回学術大会」（2026 年 9 月 18 日～20 日）への後援名義使用許可申請について，挙手 14 名により全会一致で承認した。

ウ 栃木県歯科技工士会および神奈川県歯科技工士会からの顕彰申請（日技会長感謝状授与）について，挙手 14 名により全会一致で承認した。なお，東京都歯科技工士会からの申請については申請内容を踏まえて一旦差し戻すこととなった。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき，会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

（1）全 般

ア 厚生労働省における歯科技工士関連の各種検討会開催状況，沖縄県における歯科技工士教育機関開校予定，第 11 回歯科技工士国家

試験開催日程，宮内庁「秋の園遊会」（2025 年 10 月 28 日）への会員出席等について時局報告があった（森野会長）。

イ 令和 7 年秋の叙勲に関する会員の受章について報告があった（森野会長）。

ウ 本会も参加する国民医療推進協議会主催の「国民医療を守るための総決起大会」（2025 年 11 月 20 日）への役員出席等について報告があった（森野会長）。

エ 歯科技工士法制定および本会創立 70 周年地域交流記念事業に関し，記念大会終了時点の会計収支決算状況が報告されるとともに，「第 2 回記念誌編纂委員会」（2025 年 10 月 30 日）の内容について報告があった（下澤副会長，河西常務理事）。

オ 2026 年度事業計画・予算（案）作成へ向けた担当役員，提出期限等について説明があった（松井専務理事）。

カ 「第 3 回日技次世代委員会」（2025 年 10 月 8 日）の内容について報告があった（佐野理事）。

（2）事業推進

ア 厚生労働省委託事業「歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業」に関し，研修会開催日程，出張役員等について報告があった（片岡常務理事）。

- イ 厚生労働省委託事業「歯科技工所業務形態改善等に係る調査・検証事業」に関し、今後の事業推進予定、内容等について説明があった（山下・下江副会長，松井専務理事）。
- ウ 本年 12 月 1 日に実施予定の歯科用貴金属価格随時改定の内容について報告があった（松井専務理事）。
- エ 本年 12 月 1 日に期中保険適用が予定されている 3 次元プリント有床義歯歯冠部用材料の公表されている保険適用上の留意事項、今後の会員への啓発方法等について報告があった（森野会長，松井専務理事）。
- (3) 法人運営
- ア 「第 3 回調査研究委員会」（2025 年 9 月 5 日）の内容について報告があった（下澤副会長）。
- (4) 財務管理
- ア 「第 2 回会計監査会」（2025 年 11 月 7 日）を開催し本年度中間監査を行った旨の報告があった（河西常務理事）。
- イ 2025 年度の予算執行状況，慶弔資金会計収支状況等について報告があった（河西常務理事）。
- (5) 組織対策
- ア 「第 3 回組織対策検討委員会」（2025 年 10 月 15 日）の内容について報告があった（前川常務理事）。
- イ 2025 年度組織拡充事業支援金の支給状況等について報告があった（前川常務理事）。
- ウ 2025 年 10 月度会員数に関する動向について報告がされるとともに，地域組織において成果の上がっている組織拡充事業内容が紹介され，特に大都市圏における組織拡充への今後の支援等に関する協議が行われた（前川常務理事，全役員）。
- エ 会員数の増強を主眼とし検証事業としての実施を考案している新法人会員制度の内容について協議し，慎重さを持った推進の必要性が示され，引き続き検討を加えて改めて提案する旨の説明があった（前川常務理事，全役員）。
- (6) 教育研修
- ア 2025 年度，2026 年度の歯科技工士生涯研修開催・参加状況および認可状況について報告があった（石川常務理事）。

- イ 2025 年度『日本歯技』学術優秀論文の選考結果について報告があった（石川常務理事）。
- (7) 国際交流
- ア 「第 22 回アジア・太平洋地域歯科技工士連盟協議会」（2025 年 10 月 17 日～18 日，於：中華人民共和国）への出席報告があった（下江副会長，松井専務理事）。
- イ 「ハノイ医科大学歯学展示学会」（2025 年 11 月 12 日～15 日，於：ベトナム社会主義共和国）への本会会員講師派遣について報告があった（石川常務理事）。
- (8) 広報企画
- ア 『日本歯技』掲載用「年頭所感」の外部団体および本会業務執行理事への執筆を依頼する旨の報告があった（山下副会長）。
- イ 日技ホームページのリニューアル，専用アプリ開発へ向けた進捗状況等について報告があった（佐野理事）。
- (9) 歯科技工所管理
- ア 「第 3 回歯科技工所管理委員会」（2025 年 11 月 5 日）の内容について報告があった（片岡常務理事）。
- イ 歯科技工所開設届け出等整備推進事業として実施した「全国歯科技工所開設届け出調査一覧」（第 11 版）が完成し，地域組織宛に情報提供する旨の報告があった（片岡常務理事）。
- ウ 「歯科技工所常備録」【DL ファイル】改訂版の加除追録内容，発送方法等についての確認が行われた（片岡常務理事，全役員）。
- エ 厚生労働省が公表した「歯科技工の業又は歯科技工所の広告に関する指針」（歯科技工広告ガイドライン）の概要が説明されるとともに，『日本歯技』誌上等における啓発方法について報告があった（片岡常務理事）。
- (10) 歯科技工士労務対策
- ア 「第 4 回歯科技工士労務対策委員会」（2025 年 11 月 7 日）の内容について報告があった（松尾常務理事）。
- イ 労働環境の改善促進を目的として，『日本歯技』12 月号に「厚生労働省 働き方改革推進センターの活用」（2025 年 12 月号）を掲載する旨の報告があった（松尾常務理事）。
- ウ 「令和 7 年度 歯科技工士基準賃金表」を作成し，『日本歯技』2026 年 1 月号にて公表す

る旨の報告があった（松尾常務理事）。

エ 「雇用安定のための手引き」（第9版）を本年内予定として発行し、『日本歯技』同封にて全会員へ配付する旨の報告があった（松尾常務理事）。

(11) その他

ア 高齢・障害・求職者雇用支援機構が主催し本会が協賛している「第45回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）」歯科技工競

技の結果について報告があり、金賞受賞者へ会長名の表彰盾を贈呈することを決定した（松尾常務理事，全役員）。

イ 中間会計監査を行い支障のない事業推進状況を確認した旨、季節の変わり目を踏まえた体調管理の大切さ等に関する監事所見があった（秋山監事）。

以 上

以上をもって本日の理事会は、終始異状なくすべての議事が終了したので、議長は閉会を宣し散会した。